

コープあいちのめざすもの（合併の理念）

1. 「食の安全・安心」を第一に、生産者との信頼、顔の見えるおつきあいを強めます

- ・生産者と消費者の提携、交流をこれまで以上にすすめ、栽培自慢、はぐくみ自慢の商品を大いに利用し育てましょう。
- ・愛知の豊かな農水畜産物、地場商品を大切に、みんなで利用を広げましょう。
- ・東海コープと一緒に、商品の検査や品質管理のしくみをつくってきました。生産者・メーカーとの信頼関係強化と更なる品質管理の向上をめざします。
- ・食料自給率の向上をめざして、生産者や地域みなさんと連携して取り組みを広げます（飼料稲の栽培、食品残さの飼料化などを始めました）。
- ・全国の生協と一緒に CO・OP 商品をより一層の安心のブランドに育てます。

2. 組合員の願いに応える 頼りになる事業をすすめます

- ・合わせて 37 万人の組合員と 570 億円（合併時）の事業というスケールメリット（規模を大きくすることにより得られる効果）を生かし、安定した経営基盤を作ります。
- ・共同購入事業を、引き続きくらしと生協を支える中心事業としてより利用しやすく改革し、愛知の隅々に広がります。合併した力で宅配手数料の引き下げなどの改善をすすめます。
- ・店舗は地域のくらしに必要であり、既存店を地域に必要とされ親しまれるお店に改善します。また「お店がほしい」の要望に応えられるよう、東海コープと一緒に店舗事業を改革します。
- ・福祉事業はコープらしい温もりのある事業をすすめ、愛知県内の地域福祉の充実に貢献します。
- ・引き続き、環境に配慮した事業・活動を組合員と一緒にすすめます。
- ・職員の育成制度を充実させ、組合員とともにいきいきと成長する職員集団をめざします。

3. 身近なところで、組合員が、楽しく、いきいきと元気になれるコープをめざします

- ・商品やサービスの利用の場で、気づいたことや要望を何でも言えて、みんなで解決しているコープ。この姿勢を大切に、コープあいちに引き継ぎます。
- ・子育て、食育、平和、環境など、組合員の関心に基づいての自主的な活動をもっと豊かにひろげましょう。
- ・愛知県全域のコープになっても地域ごとの話し合いや取り組みを大切にします。すべての行政区ごとに相談や交流の場を作っていきます。
- ・お互いさまの気持ちで誰もが交代で「総代」を担い、「組合員が主人公」の組織と事業文化をはぐくみます。
- ・愛知県を（7つ位）に分けたブロック単位の運営で、組合員が身近なところで楽しくいきいきと活動し、多様な参加が広がり、「つながり」づくりがすすむようにします。
- ・組合員みんな、楽しくいきいきと地域でつながりあえるよう、組合員活動をサポートします。

4. 地域のみなさんとご一緒に、くらしやすいまちづくりをすすめます

- ・困った時は「お互いさま」。身近な協同、助けあいを地域に広げましょう。
- ・環境・福祉・防災・防犯…。行政や地域のみなさんと一緒に安心してくらしを築くまちづくりをすすめましょう。
- ・市民団体や専門家と協力して県内の消費者運動を担い、「くらしの安心ネットワーク」づくりを推進します。
- ・県下の生協や協同組合の連帯、さらにはアジアの協同組合との連帯を引き続きつよめ、世界の協同組合がまとめた「協同組合の定義・価値・原則」（1995年9月のICA全体総会※）を大切に、平和な社会をめざします。

※国際協同組合同盟（ICA : International Co-operative Alliance）は、1895年に設立された本部をジュネーブに置く世界の協同組合の連合組織です。日本生協連は1952年に加盟しました。ICAには世界85カ国から生協・農協・漁協・森林組合・労働者協同組合・住宅協同組合・信用協同組合など223の協同組合組織が加盟しており、組合員総数は8億人以上に上ります（2009年5月6日現在）。